

みとよ社協だより

しちふく

～七つの福の結晶～

No. 61

2021年
7月



お花見ウォーキング (4P掲載)



Peaceふれ愛食堂

(10P掲載)



主な内容

- 事業報告・決算／事業計画・予算 2～3P
- 七福通信 4～5P
- 各種相談日程 6～7P
- 生活困窮者自立相談支援事業 9P
- 三豊市こどもの居場所づくり事業 10P



この広報誌は共同募金助成金により発行しています。



令和2年度 三豊市社会福祉協議会 事業報告及び決算

令和2年1月15日に国内で初めて確認された新型コロナウイルス感染症は、1年以上たった今でも終息の目途は立たず、三豊市社会福祉協議会でも事業・活動や地域住民による地域福祉活動について、実施方法の変更など活動内容の大きな変容を迫られました。これまで経験したことのない社会の変化に職員、地域住民が直面する中で、“つながり”が途切れることなく、お互いの暮らしを気にかけてあい支え合うには、どうすればいいのか協議を重ね取り組んでまいりました。

このような中、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、第3期まるみプランの基本理念に掲げた『くらし・こころ・みらい「豊かなまちづくり」』の実現に向けて、地域の皆さま、行政、福祉関係者等と連携し、各種事業を推進しました。新たに取り組んだ「こどもの居場所づくり事業」においては、市内のこども食堂やその他こどもの居場所づくりに関わる団体等とのネットワークを構築し、団体間の繋がりによる活動の広がりや情報共有を深める活動の結果、市内7か所で居場所が整備されました。これらの事業の推進に、皆さまからお寄せいただいた一般会費8,657,250円(17,314戸)、賛助会費142,000円(19件)、寄附金1,799,841円(31件)は、福祉活動の推進に有効に役立てられています。あらためて心より厚くお礼申し上げます。

1 法人運営事業

- 理事会・評議員会等の開催
- 地区社協への助成・活動支援

2 地域福祉事業

- 相談事業(心配ごと相談、法律相談等)
- こどもの居場所づくり事業

3 共同募金配分事業

- 福祉教育推進事業
- 地域我が事・丸ごと推進事業

4 生活福祉資金貸付事業

- 資金の貸付相談事務
- 新型コロナウイルス特例貸付相談事務

5 福祉サービス利用援助事業

- 日常生活自立支援
- 日常的なお金の管理、書類預り支援

6 法人成年後見等事業

- 身上監護、財産管理
- 市民後見人養成支援事業

7 生計困難者に対する相談支援事業

- 香川おもいやりネットワーク事業
- 地域全体で支援する仕組みづくり

8 ファミリー・サポート・センター事業

- ファミリー・サポート・センター事業
- 子育てホームヘルプ事業

9 居宅介護支援事業

- 要介護ケアプラン業務
- 介護保険認定調査事業

10 訪問介護事業

- 訪問介護、生活支援訪問事業等

11 障害福祉サービス事業

- 居宅における介護、相談及び助言等

12 移動支援事業

- 障がい者等の外出時の移動支援

13 高齢者デイサービスセンター事業

- 通所介護事業

14 生活支援通所事業

- 通所型サービスA事業

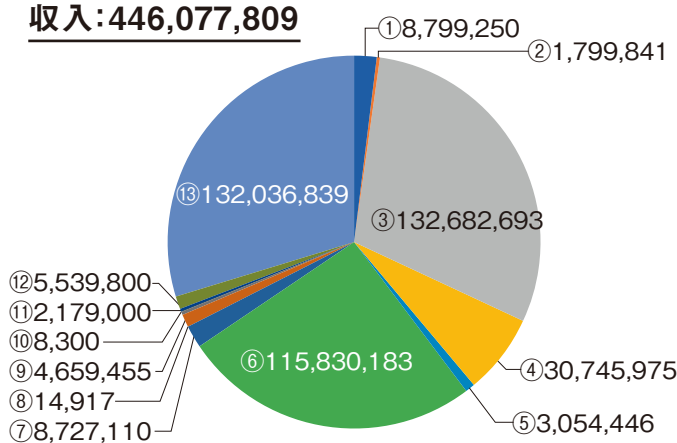
15 高齢者生活福祉センター事業

- 入居者への相談・助言・安否確認

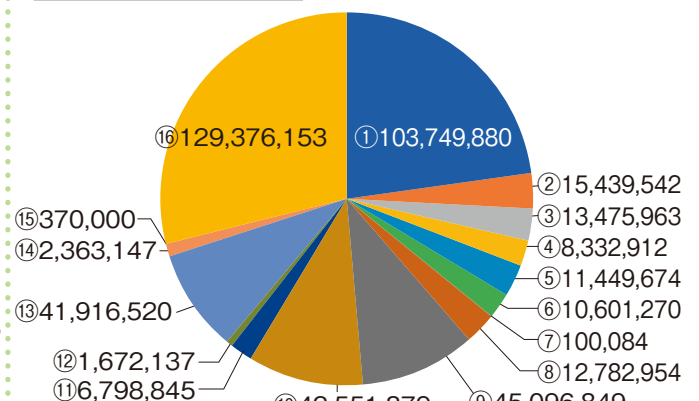
令和2年度 資金収支決算

(単位:円)

収入:446,077,809



支出:446,077,809



- ① 会費収入
- ② 寄附金収入
- ③ 経常経費補助金収入
- ④ 受託金収入
- ⑤ 事業収入
- ⑥ 介護保険事業収入
- ⑦ 障害福祉サービス等事業収入
- ⑧ 受取利息配当金収入
- ⑨ その他の収入
- ⑩ 固定資産売却収入
- ⑪ 積立資産取崩収入
- ⑫ その他の活動による収入
- ⑬ 前期末支払資金残高

- ① 法人運営事業
- ② 地域福祉事業
- ③ 共同募金配分事業
- ④ 生活福祉資金貸付事業
- ⑤ 福祉サービス利用援助事業
- ⑥ 法人成年後見等事業
- ⑦ 生計困難者に対する相談支援事業
- ⑧ ファミリー・サポート・センター事業
- ⑨ 居宅介護支援事業
- ⑩ 訪問介護事業
- ⑪ 障害福祉サービス事業
- ⑫ 移動支援事業
- ⑬ 高齢者デイサービスセンター事業
- ⑭ 生活支援通所事業
- ⑮ 高齢者生活福祉センター事業
- ⑯ 当期末支払資金残高

事業報告書・決算書・事業計画書・予算書は、ホームページに掲載しています。





令和3年度 三豊市社会福祉協議会 事業計画及び予算

三豊市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を推進することを使命とし、以下の目標・重点施策に沿って、事業を展開していきます。

● 第3期「まるみプラン」 (三豊市地域福祉活動計画)の推進

第2期計画の基本理念「くらし・こころ・みらい『豊かなまちづくり』」を継承し、地域共生社会の実現に向けた「地域でつながる関係」を築いていきます。

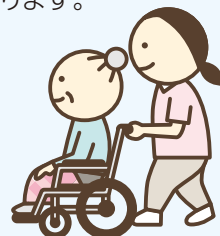
また、本計画実施に係る振り返り作業を行います。

- 基本目標1『ひとづくり』
～お互いさまの気持ちを育てるひとづくり～
- 基本目標2『しくみづくり』
～地域で多様なひとたちがつながりあうしくみづくり～
- 基本目標3『きずなづくり』
～災害に強い地域のきずなづくり～

● 介護保険事業等の収益向上

自主財源で大きな比重を占める介護保険事業等の経営状況を分析していきます。制度変更に応じ、介護報酬等、事業の対応を柔軟に行います。また、有資格者の確保に努め、人員設置基準に応じた専門性の高いサービスの提供を図ります。

また、介護サービスを必要としている利用者が、住み慣れた地域で安心してサービスが受けられるよう、関係団体との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。



● 相談支援事業の強化

制度の狭間における課題や複雑多様化するニーズに対応するため、生活困窮者自立支援事業、権利擁護事業(福祉サービス利用援助事業・法人成年後見等事業)、香川おもいやりネットワーク事業を関係機関・団体等と連携し推進するとともに、様々な生活課題を抱える人に対し包括的な支援を行います。



● 活動財源の確保

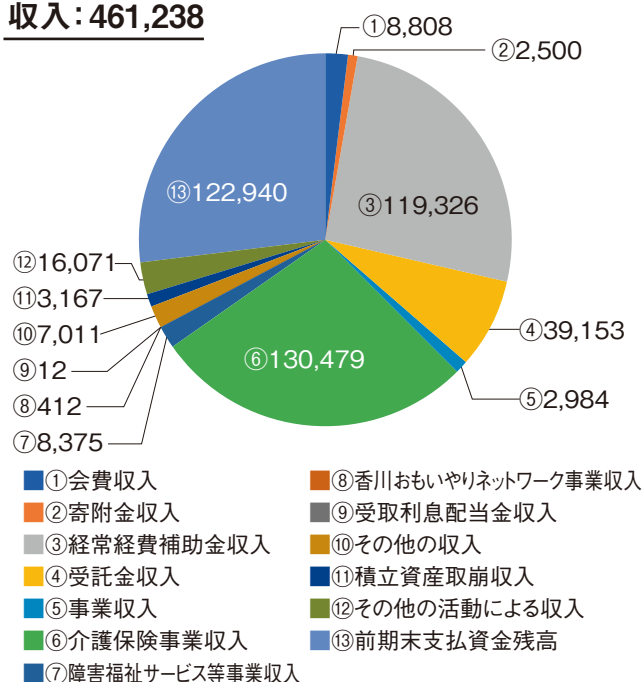
会費や寄付金がどのように使われているか、社協広報「しちふく」、ホームページ等で事業内容・事業報告等をより分かりやすいものにして情報発信を行い、地域住民・関係福祉団体、事業者等に存在意義や必要性を理解していただけるよう、役職員一丸となって取り組みます。

また、住民参加による地域福祉を推進するうえで、不可欠となる補助金・受託金について検討を行い、安定的な活動資金の確保に繋がるよう努めます。

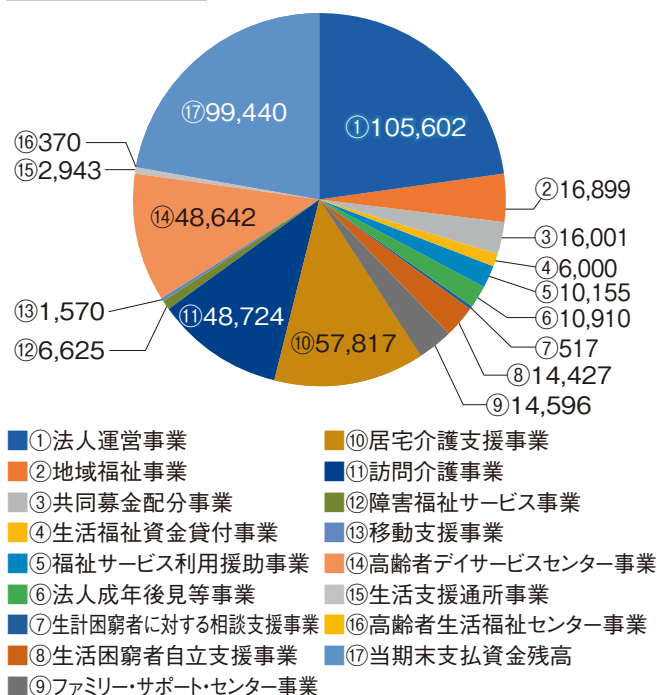
令和3年度 資金収支予算

(単位:千円)

収入: 461,238



支出: 461,238



お花見ウォーキング

3月27日 山本

山本地区地域福祉活動計画(まるみプラン)実行委員会では、3月27日財田川沿いの桜並木を歩くお花見ウォーキングを、感染予防を徹底し開催しました。72名の参加者は3グループに分かれ、つばみが目立つ桜を見上げながらの出発となりました。ゴールのお昼頃には、暖かい春の日差しに誘われたつばみも開花が進み、うららかな春を体感できたウォーキングとなりました。



待ちに待った グラウンド・ゴルフ大会

3月25日 三野

桜の花が咲き始める3月末、第28回三野町老連グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。昨年は新型コロナウイルス感染症の流行初期で中止になりましたが、今年は感染症対策を万全にし、みんなで集まることができました。

久しぶりに3地区が集まる大会で、顔なじみのメンバーもいれば新規加入して早速本領を発揮されている方もおり、皆さんとても賑やかにグラウンド・ゴルフを楽しまれました。

今年の優勝者は吉津地区小野法昭さん、準優勝は下高瀬地区図子至洋さんでした。おめでとうございます！



「早寝・早起き・朝ごはん」で 規則正しい生活を!

三野

三野地区地域福祉活動計画(まるみプラン)実行委員会では、三野町内の所長・園長・校長会にて作成された「三野町 子育てスローガン」を毎年、町内の保育所・幼稚園・小中学校ならびに各家庭に配布しています。これは、子どもたちの健やかな成長を願い、家庭での生活習慣や子どもたちへの接し方を示したもので、平成24年度から所長・園長・校長会と実行委員会が協同して実施しています。実行委員会としてもこのスローガンに賛同し、各家庭への配布だけでなく、地域全体で『三野町 子育てスローガン』を意識して取り組み、子育てについて考えるきっかけになればと思います。



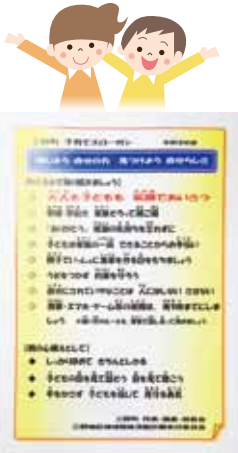
たくまチヨびっと サポート隊結成!

4月28日 詫間

協議体*の話し合いをきっかけに詫間町内のちよびっとした困り事や地域生活課題等の中で自分たちが出来る範囲で取り組めるボランティア活動を行うことを目的とした「たくまチヨびっとサポート隊」が立ち上げられました。現在は小さな海岸での海洋ごみ清掃活動やフルクル(古着リサイクルプログラム)の応援活動を行っています。興味のある方はお声掛けください。



通信



*協議体とは、地域のために自ら参加を希望した方がメンバーとなり、今やっていることや無理なく今できることなどをみんなで話し合い地域みんなの力を集結するための話し合いの場です。



七

福

楽しい農業体験！

3月17日
4月27日
仁尾

共同募金を活用して仁尾っ子支援隊（代表西山弘茂）では、ジャガイモの植え付けから収穫までの喜びを体験してもらおうと、大西紘一さんの畑をお借りして3月にジャガイモの植え付け、4月に肥料やりを行いました。植え付けをする数日前には、種イモを切り分け、切り口に灰を付けて殺菌。

植え付け当日は雨が降った翌日ということもあり、畑の一部分がドロドロ。ジャガイモの植え付け（切り口を下にして植える）を終えた子どもたちは、ドロドロの畑の中へ裸足で入って泥んこ遊びを開始！手も足も泥だらけにして土とふれあう楽しさも知りました。

4月の肥料やりの時にも畑をお借りしている大西さんに「おっちゃん、今日も泥遊びがしたい」とお願いしている子供たちの姿を見て「この体験やって良かった！」と心から思える瞬間もありました。6月には待ちに待った収穫。収穫したジャガイモを使ってどんな料理ができるかな。



里山歩き

4月6日
仁尾

仁尾地区社協と仁尾地区地域福祉活動計画（まるみプラン）実行委員会の協力で6年前から始めた「里山歩き」（仁尾町公民館講座）令和3年度1回目は、風穴と桜！今回は三豊市の仁尾町から三野町にまたがる志保山（標高426m）の山麓（標高163m）にある風穴（天然の冷蔵庫として蚕の卵の保管に使われていた）と志保山歩き。

あいにくの曇り空でしたが、春の心地よい風と地質学的にも農業遺産としても貴重な風穴と頂上から眺める仁尾町の景色と山桜に癒された里山歩きでした。コロナ禍ではありますが、7月・11月・2月と里山歩きを開催する予定です。みなさんの参加どうぞお待ちしております！



風穴(ふうけつ)

コロナに負けず活動します！

4月23日
高瀬

高瀬町老人クラブ連合会の総会が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために例年より参加人数を減らして行われました。

昨年度はコロナの影響もあり、屋外でできるペタンクやグラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフのスポーツ大会しかできませんでしたが、今年度は新型コロナウイルスと向き合いながら、スポーツ以外にも仲間づくり、居場所づくり、閉じこもり防止など推進していけるように活動内容を工夫しながら取り組んでいきたいです。



令和3年度 高齢者いきいき案内所講座（三豊会場）のお知らせ

高齢者いきいき案内所では次の講座を開催いたします。コーヒーに興味がある方、本の読み聞かせに関心がある方などをお待ちしております。新たな生きがいの発見、様々な世代をつなぐ地域の活動としての活躍の場を広げるきっかけとなれば幸いです。

ハンドリップコーヒーの淹れ方講習会

日時：9月8日（水）13:30～15:00
会場：マリンウエーブ2階 調理室
定員：12名
参加費：1,000円（資料及びお土産）
申込期限：9月1日（水）



令和3年度読み聞かせボランティア養成講座

日時：9月22日（水）10:30～16:30
会場：マリンウエーブ1階 マルチメディア研修室
定員：15名
参加費：1,000円（資料代）
申込期限：9月8日（水）



申込み・お問合せ先

香川県社会福祉協議会 地域福祉課（高齢者いきいき案内所 担当：平池、南条）
電話 087-861-0546 FAX 087-861-2664

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる場合があります。



詫 間

仁 尾

財 田

全支所

2021年 8月

注) 新型コロナの影響で中止になる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 法律相談 (高瀬)【予約制】 13:00-15:30	4	5	6 社協ふくし相談(詫間) 詫間町箱浦 ビジターハウス 10:00-12:00	7
8 山の日	9 振替休日	10 法律相談 (豊中)【予約制】 13:00-15:30	11	12 社協ふくし相談(仁尾) 清水自治会館 10:00-12:00	13	14
15	16	17 法律相談 (詫間)【予約制】 13:00-15:30	18 心配ごと相談 13:00-15:00	19 社協ふくし相談(財田) 大野地公民館 10:00-12:00	20 9月法律相談 (電話予約) 受付開始12時~ 63-1014	21
22	23	24 社協ふくし相談(高瀬) 高瀬町公民館 上高瀬分館 10:00-12:00	25	26	27	28
29	30	31				

2021年 9月

注) 新型コロナの影響で中止になる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 社協ふくし相談(山本) 河内農村婦人の家 10:00-12:00	3	4
5	6	7 法律相談 (高瀬)【予約制】 13:00-15:30	8	9 社協ふくし相談(三野) 三野町生涯学習センター 10:00-12:00	10	11
12	13 社協ふくし相談(豊中) 豊中町公民館桑山分館 10:00-12:00	14 法律相談 (仁尾)【予約制】 13:00-15:30	15 心配ごと相談 13:00-15:00	16	17	18
19	20 敬老の日	21 法律相談 (財田)【予約制】 13:00-15:30 10月法律相談 (電話予約) 受付開始12時~ 63-1014	22	23 秋分の日	24 社協ふくし相談(詫間) 荘内自然休養村 センター 10:00-12:00	25
26	27	28	29 社協ふくし相談(仁尾) 仁尾町文化会館 2階会議室 10:00-12:00	30		



【各種相談日程】このページを取り出してカレンダーとして活用してください。

相談場所 高瀬 山本(本所) 三野 豊中

2021年7月

注)新型コロナの影響で中止になる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6 法律相談 (高瀬)【予約制】 13:00-15:30	7	8 社協ふくし相談(高瀬) 高瀬町公民館麻分館 10:00-12:00	9	10
11	12	13 法律相談 (山本)【予約制】 13:00-15:30	14	15	16 社協ふくし相談(山本) 山本町公民館 財田大野分館 10:00-12:00	17
18	19 社協ふくし相談(三野) 三野町公民館 大見分館 10:00-12:00	20 法律相談 (三野)【予約制】 13:00-15:30 8月法律相談 (電話予約) 受付開始12時~ 63-1014	21 心配ごと相談 13:00-15:00	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26	27 社協ふくし相談(豊中) 豊中町公民館本山分館 10:00-12:00	28	29	30	31

各種相談概要

- **無料法律相談【予約制】**
※三豊市社会福祉協議会にて電話予約(63-1014)が必要です。なお、定員になり次第、締め切ります。
地域の皆さまが日常生活で抱える財産・人権・家族等の問題に対して、無料で弁護士による指導及び助言を得ることができる場を設けています。
- **社協ふくし相談**
地域の身近な場所へ出向いて社協職員による相談を行います。
- **心配ごと相談(旧くらしの相談)**(全7支所/毎月第3水曜日 13:00-15:00)
悩みを抱える地域の皆さまが安心して暮らせるよう、民生委員・児童委員が話を伺います。また、必要に応じて各支援機関や専門員と連携を図ります。
- **ボランティア相談** ボランティアに関する相談は本所・各支所で随時応じています。
- **介護相談** 介護に関する相談は高瀬支所で随時応じています。



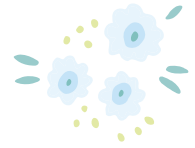
相談場所所在地(無料法律相談・心配ごと相談)

高瀬	高瀬町社会福祉センター内	三豊市高瀬町下勝間2449番地1	TEL 72-4955
山本	三豊市役所山本庁舎内	三豊市山本町辻333番地1	TEL 63-1014
三野	市民センター三野内	三豊市三野町下高瀬1978番地1	TEL 72-2800
豊中	三豊市役所豊中庁舎内	三豊市豊中町本山甲201番地1	TEL 62-1012
詫間	詫間福祉センター内	三豊市詫間町詫間1338番地13	TEL 83-2460
仁尾	市民センター仁尾内	三豊市仁尾町仁尾辛34番地2	TEL 82-2042
財田	財田町国保高齢者保健福祉支援センター内	三豊市財田町財田上2141番地	TEL 67-0115



開催

ふくしセミナー等開催事業のお知らせ



今年度より福祉まつりに代わって、「ふくしセミナー」と「ふくしWEBふれあいコンサート」を開催します。

この取り組みは新型コロナウイルス感染症の影響で活動機会が失われたボランティア団体・障がい者等のグループの活動支援や交流の場の確保、更に新たなボランティアや地域活動者の参加等を目的として講習会・体験会・コンサートを開催します。

また、3密を避けた感染対策を万全に新しい生活様式に沿った方法にて開催するため会場を市内7会場に分散して、8月～11月にかけてそれぞれの会場でテーマを変えた小規模の開催とします。8月は高校生対象の災害ボランティアセミナー、9月は自発的活動支援事業と兼ねたボランティア経験者向けのセミナー、一般向けセミナーは10月後半～11月に開催します。詳しくはホームページ及び次回10月発行の広報しちふくにてお知らせいたします。

皆さまのご参加をお待ちしています。どうぞよろしくお願いいたします。



中止

令和3年度「みとよ きらっと☆くらぶ」開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「みとよ きらっと☆くらぶ」は、皆さまの健康と安全面を第一に考慮し、やむを得ず中止となりました。

ご利用を予定されていた方、また、ボランティアとしての参加を予定されていた皆さまには、大変申し訳ございませんが、ご理解ご了承くださいますようお願いいたします。

令和3年度 地域活動応援事業(活動助成)のご案内



目的

地域共生社会の実現に向けて、小地域(小中学校区や自治会等)を基盤として、住民の参加と協力により、同じ地域のなかで援護が必要な方々の生活を見守り、併せて地域における福祉の啓発と支援のネットワークづくりや新たな取り組みをすすめることで、安心して暮らせる地域づくりを目的に活動する事業に対して、助成金を交付します。

助成対象

三豊市内において実施する事業で、本要綱の目的に沿った事業であり、地域に根ざした福祉活動を進め、または始めようとしている、目的に沿った活動を推進する団体・グループ(3名以上)

- (1) 助成事業は以下のとおりとし、いずれも小地域で活動する事業を対象とする。
子ども、障がい者、高齢者等への計画的・定期的な個別援助活動や地域支援活動、地域課題の解決に向けた集まりの場づくりなど
例) 居場所づくり活動※外出支援活動、生活支援・軽作業等援助活動、配食サービス活動、その他三豊市社会福祉協議会が認めたもの
※通常のふれあい・いきいきサロンを除く。
- (2) 助成対象経費は以下のとおりとする。
諸謝金、旅費交通費、消耗品費、備品購入費、印刷製本費、賃借料、通信運搬費、手数料、その他三豊市社会福祉協議会が認めるもの

助成額

- (1) 助成金額の上限 居場所づくり活動立上げ準備経費 30万円以内 その他の活動 5万円以内
ただし、事業申請内容を審査し決定する
- (2) 助成総額 170万円

申請

- ・要綱、申請書等については、三豊市社会福祉協議会(63-1014)または各支所へお問合わせください。ホームページからもダウンロードできます。
- ・申請期間 令和3年4月1日～令和3年12月24日(助成総額に達した場合、申込期間中であっても募集を締め切る。)

 この事業は共同募金の助成を受けて実施します。



生活困窮者自立相談支援事業

生活に困窮されている方の自立に向けて支援をしていきます。

生活の中の困りごとや不安・・・ひとりでかかえこんでいませんか？

「収入が不安定で生活費に困っている」「今後の生活に不安があるけれど、どこに相談していいかわからない」「ひきこもりなど家族のことで困っている」「家計の管理ができない」「働きたいけど経験や自信がなく不安」等・・・

日常生活に課題を抱える方、経済的に問題を抱える方のご相談をお受けしています。

三豊市社会福祉協議会では今年度より三豊市から生活困窮者自立相談支援事業を受託し、生活に関する様々な相談を受け付けています。相談支援員が相談者に寄り添いながら、他の支援機関と連携し、解決に向けた支援を行います。まずはお話をお聞かせください。よりよい生活に向けて一緒に考えましょう。
☆相談は無料です☆

相談窓口

お気軽にお電話ください

三豊市社会福祉協議会 本所
☎0875-63-1014



※自立相談支援窓口は三豊市役所福祉課（0875-73-3015）においても実施しています。

こんにちはコールを利用してみませんか？

こんにちはコールとは、ひとり暮らしの高齢者に、民生委員・児童委員及び電話訪問員（ボランティア）が電話を通じてお話を聴くことで安否の確認をする見守り活動のことです。

こちらから電話をおかけし、日常生活のなにげない出来事をおしゃべりすることが、孤独感を和らげることに繋がります。

2週間に1回の電話を心待ちにしてくださっている方もたくさんいます。もし、近くに65歳以上のひとり暮らしの方がいればお勧め下さい。



対象者 三豊市在住で65歳以上のひとり暮らしの方。
電話対応が可能であること。

利用料 無料

日時 ・財田地区 担当：民生委員・児童委員
毎月第1・3水曜日 13時～15時
・市内（財田地区以外）担当：ゆうゆうの会（傾聴ボランティア）
毎月第2・4水曜日 13時～15時



（新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、がんばってます!!）

こんにちはコールに関してのお問い合わせ先

お近くの民生委員・児童委員、三豊市社会福祉協議会(63-1014)または各支所まで





(寄ってこいこい会の様子)

キラリ★人 見つけた!

【今回のボランティア】



笠田松寿会 会長
十鳥 美行さん
(豊中)

「あそび」をモットーに、ユニークな発想で活動の幅を広げる十鳥さん。枠にとらわれないアイデアの引き出しをたくさんお持ちです。自宅は、数々の花壇や観葉植物で彩られ、大きな水槽には熱帯魚が優雅に泳いでいます。心を込めて動植物のお世話をする十鳥さんの優しさと誠実さを感じる素敵な空間です。

笠田松寿会の会長となり6年目。地域の方を対象とした気軽に集まる居場所「寄ってこいこい会」の開催やペタンク部の発足、高齢者の見守り活動の立ち上げなど、仲間と共に活動の幅を広げています。

活動継続の秘訣を趣味の釣りに例えて「釣りは、ただ糸を垂らしているだけでは魚は釣れない。釣れなければいつか釣ることをやめてしまおう。工夫し、釣れている人を参考にすること、いつか魚は釣れ、楽しくなる。それと同じで、活動もただ続けるだけでなく、工夫し、活動の幅を広げ、「あそび」の心を忘れないことが大切。」と教えてくださいました。

これからも素敵なアイデアを活かし、ますます活躍されることを願っています。

三豊市こどもの居場所づくり事業

三豊市社会福祉協議会では、「こどもの居場所づくり」を支援するため、こどもの居場所づくり活動に対する助成金の交付を行っています。新型コロナウイルス禍ではありますが、安全面の配慮をして、“地域の中で子どもが安心して立ち寄れる居場所”として、現在市内7か所で活動が行われています。「こどもの居場所」を“利用したい! ”、“立ち上げたい!” など、お気軽にご相談ください。なお、食材・物品提供、ご寄付など、活動を応援して下さる方も募集しています。

4/24

マッチングの様子
(豊中町/青空ハウス陽だまり食堂)



応援者(豊中町笠田：鳥取様)からお米の提供があり、こども食堂にて受け取りました。

3/31

こども食堂の様子
(三野町/みの元気塾こども食堂)



春休み中のこの日は、お弁当に加え、こどもたちの楽しみになれば、と地域の方の協力のもと石焼き芋の販売が行われました。

4/11

こども食堂の様子
(豊中町/Peaceふれ愛食堂)



体験型活動としてたけのこ掘りや焼き芋づくりが行われました。参加したこどもたち全員初めての体験で、楽しみながら上手に掘ることができていました。

～令和3年度 三豊市こどもの居場所づくり活動助成金～

目的

地域の中で、子どもが気軽に立ち寄ることができ、孤食を防ぐとともに様々な人々との関わりを通じて自分の居場所と感ずることができるような場をつくること」を目的にした活動に対して、助成金を交付します。

条件

- (1) 子どもの積極的な参加への働きかけがあること
- (2) 市内の子どもが誰でも利用できること
- (3) 1回あたり2時間以上、1月に1回以上開催すること
- (4) 実施主体が団体もしくは3名以上のグループであること
- (5) その他、助成要綱に沿った活動であること

助成金額

助成金額の上限 月額1万円以内、年額12万円以内

申請

- ・助成金の要綱・申請書等については、三豊市社会福祉協議会(63-1014)へお問合せください。ホームページからもダウンロードできます。
- ・申込締切：令和4年2月末日まで
- ・助成総額に達した場合、申込期間中であっても募集を締め切ります。



善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

寄付にご協力おねがいします

三豊市社会福祉協議会の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。

金額の多少を問わず、年間を通して受け付けています。どうぞ温かいお気持ちをお寄せください。なお、三豊市社会福祉協議会への寄付は寄付金控除の対象となります。

令和3年3月～5月分受付分 (順不同・敬称略)

高瀬町 田宮 裕子
白杵 信子

財田町 小笠原弘子
加賀 信男

団体 吉津小学校児童会

賛助会員 令和3年3月～5月分受付分 (敬称略)

有限会社 藤川

三豊市社会福祉協議会の趣旨にご賛同いただき、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。お寄せいただいた会費は、市内全域の地域福祉活動の推進における貴重な財源として有効活用させていただきます。



サロンへようこそ

サロン美浜(詫間地区)

- ★いつから 平成13年4月～
- ★どこで 美浜自治会場
- ★いつ 毎月 第3土曜日
午前11時～午後5時
- ★だれが 自治会内の方なら
どなたでも



「美浜」という自治会名は住民自らが考えて決めたという時、地域力の高い自治会だと感じました。そして、この「サロン美浜」も同様にメンバーはいきいきとされておられ、活力あふれるサロンでした。

私がサロンにおじゃました日は法テラス香川の職員と弁護士が「法テラスの使い方」などの講演を行いました。弁護士の講演では身近な法律問題として消費者トラブルと相続の話があり、サロンのメンバーからも質問が出るなど、皆さん熱心に勉強されていました。

時間の許すメンバーは勉強が終わった後もサロン終了時間いっぱいまでおしゃべりをされていました。

このサロンは月一回の開催ですが、特徴として、会場を長時間開けていて、メンバーは自由に立ち寄り、会場を合います。メンバーは自ら世話人となり、お互いに協力し合い、話に花を咲かせているそうです。

このスタイルが20年も続けていると「コッ！だ」と感じました。

また、メンバーの方に「サロンをしていて楽しい・嬉しい場面は？」とたずねると、「長年続けてきて困った事はなく坂田さんを中心にメンバーが協力できていること」、「笑っておしゃべり出来ること」、「この「つながり」が介護予防になり防災・防犯につながる」と前向きな答えが返りが返ってきて、こちらが幸せを感じました。ありがとうございます。



みとよファミリー・サポート・センターよりお知らせ

子育てホームヘルプ事業の利用が3歳まで拡充されました

家事や育児のお手伝いをしてくれる子育てホームヘルパーさんを派遣します

※事前に利用者登録が必要です

- 対象者** 市内に住所を有し、日中家事や育児のお手伝いが必要な人
- 妊 娠 期：母子健康手帳発行から出産までにある妊婦
 - 子育て期：3歳に達する年度末までにある子を養育している保護者

利用時間 1日につき1回3時間まで(午前8時～午後6時)

利用料金 最初の1時間300円(追加30分ごとに150円)
 ※当日キャンセルはキャンセル料がかかります
 ※生活保護世帯は無料で利用できます
 ※子育て期では、子育て応援サービス券の利用ができます

こんなお手伝いをお願いできます

- 家事援助：食事作り、片づけ、洗濯や掃除、日用品の買い物
 - 子どもの見守りやお世話：沐浴介助、おもちゃ交換 など
 - 育児相談 など
- ※同じ建物内であれば、対象乳幼児の見守りができます
 お子さんだけを預かることはできません
 ※ヘルパーさんの車で移動援助はできません



【お問合せ先】みとよファミリー・サポート・センター(☎62-1192)

福祉クイズ

まるみちゃん

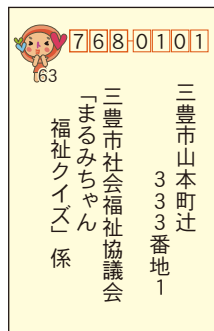
問題

住民の参加と協力により、小地域(小中学校区や自治会等)のなかで援助が必要な方々の生活を見守り、併せて地域における福祉の啓発と支援のネットワークづくりや新たな取り組みをすすめることで、安心して暮らせる地域づくりを目的に活動する事業に対して、助成金を交付する事業は何でしょうか？

答えの書き方

- ① 答え 〇〇〇〇〇〇事業
- ② 氏名(年齢)
- ③ 郵便番号
- ④ 住所
- ⑤ 電話番号(連絡先)
- ⑥ 「しちふく」を読んだ感想

あて先



ハガキ・Eメール又はFAXのいずれかの方法でご応募ください。

応募先

〒768-0101 三豊市山本町333番地1
 三豊市社会福祉協議会「まるみちゃん福祉クイズ」係
 FAX番号 0875-63-3085
 Eメール info@mitoyoshakyo.ne.jp

ヒント

8ページをよくご覧ください。

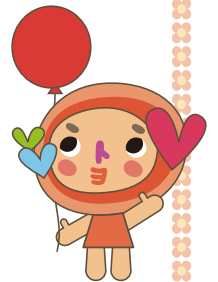
しめきり 令和3年7月31日(土)(当日消印有効)

正解者の中から抽選で3名の方に図書カードとオリジナルクリアファイルを進呈いたします。

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※No.60の答えは「ボランティア活動保険」でした。

★ご応募いただきました方の個人情報、福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。



社会福祉法人 三豊市社会福祉協議会

〒768-0101 三豊市山本町333番地1 三豊市山本庁舎内 TEL0875-63-1014 FAX0875-63-3085 URL https://www.mitoyoshakyo.or.jp/



目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。



この広報紙は、古紙配合率70%再生紙、また、環境に優しい植物油インクを使用しています。

令和3年7月1日発行